

2023 年度第 3 回 Y-PORT ワークショップ

「タイにおける脱炭素ビジネス」

～タイの脱炭素化政策及び工場等における省エネ・再エネの取組～

横浜市は、横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力事業（Y-PORT 事業）を通じて、新興国等への企業の海外インフラビジネス展開を促進するため、民間企業・大学・NPO及び、国や公的機関などの情報交換・意見交換を行う場として「Y-PORT ワークショップ」を開催しています。

今回のワークショップでは、多くの本邦企業が進出しているタイ国を対象に、脱炭素ビジネス形成をテーマにして、脱炭素政策の最新情報、工業団地等での省エネ・再エネ技術等の動向、日本政府の最新の公的支援制度等について、専門家からお話を伺います。タイに既に工場進出している企業や環境技術等の展開を進めている企業等の皆様にご参加頂き、タイでの脱炭素ビジネス形成について議論します。ぜひご参加下さい。

横浜市は、2013 年にバンコク都と環境分野の技術協力にかかる覚書を締結以来、同都市の脱炭素化を支援しています。横浜市は 2022 年に、環境省の補助事業に採択され、公民連携プラットフォームの強化・活用を図ることで、省エネルギー・再エネルギー関連事業の創出を目指しております。また、2024 年度にもバンコク都との現地ビジネスマッチングイベントを予定しています。

2021 年にタイのプラユット・チャンオーチャー首相は、2050 年に「カーボンニュートラル」、2065 年までに「ネットゼロエミッション」達成を目指す目標を掲げました。バンコク都も本市との連携のもとで 2050 年までのカーボンニュートラル宣言をしたほか、チャツチャート・シッティパン バンコク都知事は、2023 年 11 月に横浜市内で開催した国際会議「第 12 回アジア・スマートシティ会議」に登壇し、横浜市と共にアジアの脱炭素化に向けた共同宣言を行いました。バンコク都は、現在、エネルギーセクターアクションプランの策定を進めるなど、環境問題への取り組みを加速させており、本邦企業のビジネス機会が期待されます。

【日時】2024 年 3 月 6 日（水）15 時～17 時（JST）

【会場】Y-PORT センター 公民連携オフィス Galerio

（オンライン同時配信）

【登壇者（登壇順は変更の可能性があります）】

経済産業省貿易経済協力局貿易振興課調整官 山田聡様（オンライン登壇）
「グローバルサウス未来志向型共創等事業について」

ACT TO ZERO 代表（元トヨタ・ダイハツ・エンジニアリング・アンド・マニュファクチャリング（TDEM）副社長）石本義明様（オンライン登壇）
「タイのカーボンニュートラル工業団地整備の動向と日本企業のビジネス機会」

（一社）海外環境協力センター（OECC）（登壇者調整中）
「タイ国内及びバンコク都での JCM 制度の活用に向けて」

横浜市国際局

「バンコク都との都市間連携及びタイでの環境ビジネス形成に向けて」

Y-PORT

Yokohama Partnership of
Resources and Technologies

【主催】横浜市国際局

【運営】一般社団法人 YOKOHAMA
URBAN SOLUTION ALLIANCE
(YUSA)

【来場者定員】50 名(申込先着順)

※オンライン参加の人数制限はなし

【参加費】無料

【お申込方法】事前登録制

※下記からご登録ください。

（登録期限：2024 年 3 月 4 日）



https://bit.ly/YPORT2023_3

【問合せ】運営者：一般社団法人
YOKOHAMA URBAN SOLUTION
ALLIANCE (YUSA) 山田（担当）

TEL:045-227-5506

FAX:045-227-5520

MAIL:h.yamada@yusa.yokohama



URL:<https://www.yusa.yokohama/>

<会場へのアクセス>

（みなとみらい駅徒歩 5 分）

<https://yport.city.yokohama.lg.jp/wp-content/uploads/2021/07/GALERIO%E3%82%A2%E3%82%AF%E3%82%BB%E3%82%B9%E5%9B%B3.pdf>